

各大会競技方法

【1】 関東大会東京都予選会

「参加資格及び試合形式」

・全てのチームが参加できる。

- 1日目 ① 昨年度新人大会(決勝大会)の上位8チームは予選グループ戦の出場を免除する。
② 予選グループは32グループに分ける。
③ 各グループはリーグ戦+コート決勝を基本とし、勝ち残った1チームが2日目に出場する。
- 2日目 ① 予選グループ戦免除の8チーム、1日目勝ち残り32チーム、計40チームによるトーナメント戦形式。
② 3回戦まで行い、ベスト8を決定する。
③ 3回戦で負けたチーム(ベスト16)の8チームは、3日目の代表決定戦に出場できる。
- 3日目 ① 決勝トーナメント(ベスト8)
② 関東大会代表決定戦(ベスト16の8チーム)4チーム×2
※試合形式はダブルエリミネーション方式とする。
(4チームがそれぞれ2チームずつ対戦し、その後負けたチーム同士の対戦を行う。
これらの試合で1勝したチームは決定戦の勝者となる。)

「シード及び抽選方法」

- (1) 前年度の新人大会(決勝大会)に出場した36チームについて考慮する。
- (2) 抽選方法
前年度の新人大会(決勝大会)の結果によりシードチーム16チームを決定する。
① 第1位～第4位を順に、組み合わせ番号(1)、(40)、(21)、(20)に組み入れる。
② 第5位と第6位を抽選で組み合わせ番号(11)、(30)に組み入れる。
③ 第7位と第8位を抽選で、組み合わせ番号(10)、(31)に組み入れる。
④ 第9位～第12位を抽選で、組み合わせ番号(6)、(15)、(26)、(35)に組み入れる。
⑤ 第13位～第16位を抽選で、組み合わせ番号(5)、(16)、(25)、(36)に組み入れる。
17位～36位は、順位を考慮して予選グループ戦の32グループに振り分ける。
- (3) 3日目の代表決定戦の組み合わせ
・左ゾーン、右ゾーンのベスト16それぞれ4チームによる代表決定戦を行う。

「会場の決定」

- (1) 1日目 各支部4会場(8コート)計16会場(32コート)を準備する。
(2) 2日目 各支部1会場(2コート)計4会場(8コート)を準備する。
(3) 3日目 2会場(4コート)を準備する。

「関東大会出場資格」

- (1) トーナメント上位8チーム(8チーム)
(2) 代表決定戦で勝利したチーム6チーム(6チーム)
(3) 東京都代表として(1)(2)の14チームを委員総会の決定により推薦する。

「その他」

・閉会式終了後、上位16チームは全国高等学校総合体育大会東京都予選会の組み合わせ抽選を行う。

【2】 全国高等学校総合体育大会東京都予選会兼国体選手選考会

「試合形式及び参加資格」

・全てのチームが参加できる。

- 1日目 ① 関東大会東京都予選会の上位16チームは予選グループ戦の出場を免除する。
② 予選グループ戦は32グループに分ける。
③ 各グループはリーグ戦+コート決勝を基本とし、勝ち残った1チームが2日目に出場する。
- 2日目 ① 予選グループ戦免除の16チームと1日目勝ち残り32チームの計48チームによるトーナメント戦形式。
② 4回戦まで行い、ベスト4を決定する。
- 3日目 ① 決勝リーグ戦(ベスト4によるリーグ戦)
※上位2チームは東京都第1・第2代表代表として全国大会に出場する。
② 2日目最終試合敗退の4チームによる順位決定リーグ戦(ベスト8によるリーグ戦)

「シード及び抽選方法」

(1) 関東大会東京都予選会の2日目に出場した40チームについて考慮する。

(2) 抽選方法

関東大会東京都予選会の結果によりシードチーム16チームを決定する。なお、第9位から第16位の順位は、トーナメント戦での結果により決定する。

- ① 第1位～第4位を順に、A・P・I・Hゾーンに入れる。
- ② 第5位と第6位を抽選により、E・Lゾーンに入れる。
- ③ 第7位と第8位を抽選により、D・Mゾーンに入れる。
- ③ 第9位～第12位を抽選により、C・F・K・Nゾーンに入れる。
- ④ 第13位～第16位を抽選により、B・G・J・Oゾーンに入れる。

17位～40位は、順位を考慮して予選グループの32グループ中、24グループに1チームずつ振り分ける。

「会場の決定」

(1) 1日目 各支部4会場(8コート)計16会場(32コート)を準備する。

(2) 2日目 各支部1会場(2コート)計4会場(8コート)を準備する。

(3) 3日目 2会場(4コート)を準備する。

【3】全日本バレーボール高等学校選手権大会予選

「参加資格及び試合形式」

・一次予選 … 全てのチームが参加できる。

- ① 全国高等学校総合体育大会東京都予選の第16位までをシードする。上位8チームは2日目からの出場。
- ② トーナメント戦を行い、上位4チームを決定する。このチームは東京都代表決定戦に出場できる。

・東京都代表決定戦 … 一次予選の上位4チームが参加できる。

- ① 上位3チームが全国大会に出場する。(東京第1、東京第2、開催地代表)
- ② 組み合わせ … A-B C-D
(第1、第2代表決定戦) … 準決勝の勝者の対戦
(開催地代表決定戦) … 準決勝の敗者の対戦

「シード及び抽選方法」

(1) 全国高等学校総合体育大会東京都予選会の2日目に出場した48チームについて考慮する。

(2) 抽選方法

全国高等学校総合体育大会東京都予選会の結果によりシードチーム16チームを決定する。

- ① 第1位～第8位を順に(1)、(13)、(9)、(5)、(8)、(12)、(16)、(4)に組み入れる。
- ② 第9位～第12位を抽選で(3)、(7)、(11)、(15)に組み入れる。
- ③ 第13位～第16位を抽選で(2)、(6)、(10)、(14)に組み入れる。

17位～48位は、順位を考慮して各トーナメントに振り分ける。

「会場の決定」

(1) 一 次 予 選 1日目 各支部3会場(6コート)計12会場(24コート)を準備する。

2日目 各支部1会場(2コート)計4会場(8コート)を準備する。

(2) 東京都代表決定戦 男子部、女子部合同で1会場(2コート)を準備する。

【4】新人大会(一次大会)

「参加資格及び試合形式」

・全日本バレーボール高等学校選手権大会東京都代表決定戦出場した4チームを除いたチームが参加できる。
なお、選手、マネージャーは1、2年生であること。

1日目 … ① 予選グループ戦は32グループに分ける。

② 各グループはリーグ戦+コート決勝を基本とし、勝ち残った1チームが2日目に出場する。

2日目 … ① 1日目勝ち残り32チーム。

② 8チーム×4グループによるトーナメント戦を行い、ベスト4を決定する。

③ 各グループでは3位決定戦を行う。

「シード及び抽選方法」

- (1) 全日本バレーボール高等学校選手権大会一次予選の上位32チーム中、上位4チームを除いた28チームについて考慮する。
予選グループの32グループ中、28グループに1チームずつ、重複しないように振り分ける。
- (2) 抽選方法
全日本バレーボール高等学校選手権大会一次予選の結果によりシードチーム28チームを決定する。
 - ① 第5位～第8位を抽選で(1)、(16)、(17)、(32)に組み入れる。
 - ② 第9位～第16位を抽選で(5)、(8)、(9)、(12)、(21)、(24)、(25)、(28)に組み入れる。
 - ③ 第17位～第32位を抽選で(3)、(4)、(6)、(7)、(10)、(11)、(13)、(14)、(19)、(20)、(22)、(23)、(26)、(27)、(29)、(30)に組み入れる。

「会場の決定」

- (1) 1日目 … 各支部4会場(8コート)計16会場(32コート)を準備する。
- (2) 2日目 … 各支部1会場(2コート)計4会場(8コート)を準備する。

【5】 新人大会(決勝大会)

「参加資格及び試合形式」

・全日本バレーボール高等学校選手権大会東京都代表決定戦出場4チームと新人大会一次大会の上位32チームの計36チームが出場することが出来る。なお、選手、マネージャーは1、2年生であること。

- 1日目
 - ① 全日本バレーボール高等学校選手権大会東京都代表決定戦出場4チームは1日目の出場を免除する。
 - ② トーナメント戦を行い、ベスト8(4チーム)を決定する。(会場決勝で敗れたチームは9位～12位)
 - ③ コート決勝(会場決勝の前の試合)で敗れたチーム同士で13位決定戦を行う。
- 2日目 1日目の勝者4チームと全日本バレーボール高等学校選手権大会東京都代表決定戦出場の上位4チームによるトーナメント戦を行う。

「抽選方法」

- (1) 全日本バレーボール高等学校選手権大会東京都代表決定戦の順位と新人大会の順位について考慮する。
- (2) 抽選方法
全日本バレーボール高等学校選手権大会東京都代表決定戦の結果により、次のように組み入れる。
 - ① 第1位～第4位を順位通りに(1)、(36)、(19)、(18)に組み入れる。新人大会(一次大会)の結果により、次のように組み入れる。
 - ② 各トーナメントの1位を抽選で(9)、(10)、(27)、(28)に組み入れる。
 - ③ 各トーナメントの2位を抽選で(2)、(17)、(20)、(35)に組み入れる。
 - ④ 各トーナメントの3位を抽選で(5)、(14)、(23)、(32)に組み入れる。
 - ⑤ 各トーナメントの4位を抽選で(6)、(13)、(24)、(31)に組み入れる。
 - ⑥ 各トーナメントの第5位～第8位を抽選で(3)、(4)、(7)、(8)、(11)、(12)、(15)、(16)、(21)、(22)、(25)、(26)、(29)、(30)、(33)、(34)に組み入れる。

「会場の決定」

- (1) 1日目 各支部1会場(2コート)計4会場(8コート)を準備する。
- (2) 2日目 1会場(2コート)を準備する。

リーグ戦の順位決定方法

- (1) 各大会においてリーグ戦を実施する場合、次の採点方法を用いて順位を決定する。
勝者…2点 敗者…1点 棄権または没収…0点 同点の場合には(2)により決定する。
- (2) セット率
全試合の取得セット総数/全試合の失セット数 同点の場合には(3)により決定する。
- (3) 得点率
全試合の総得点/全試合の総失点

平成30年度 競技方法の変更について

今年度の「関東大会都予選会」および「全国高等学校総合体育大会東京都予選会兼国体選手選考会」につきまして競技方法の変更を致します。詳細につきましては当該大会の要項および組み合わせをご覧頂きたいと思いますが、特に「関東大会東京都予選会」につきましては年度初めに行う大会ですので、今回お知らせ致します。

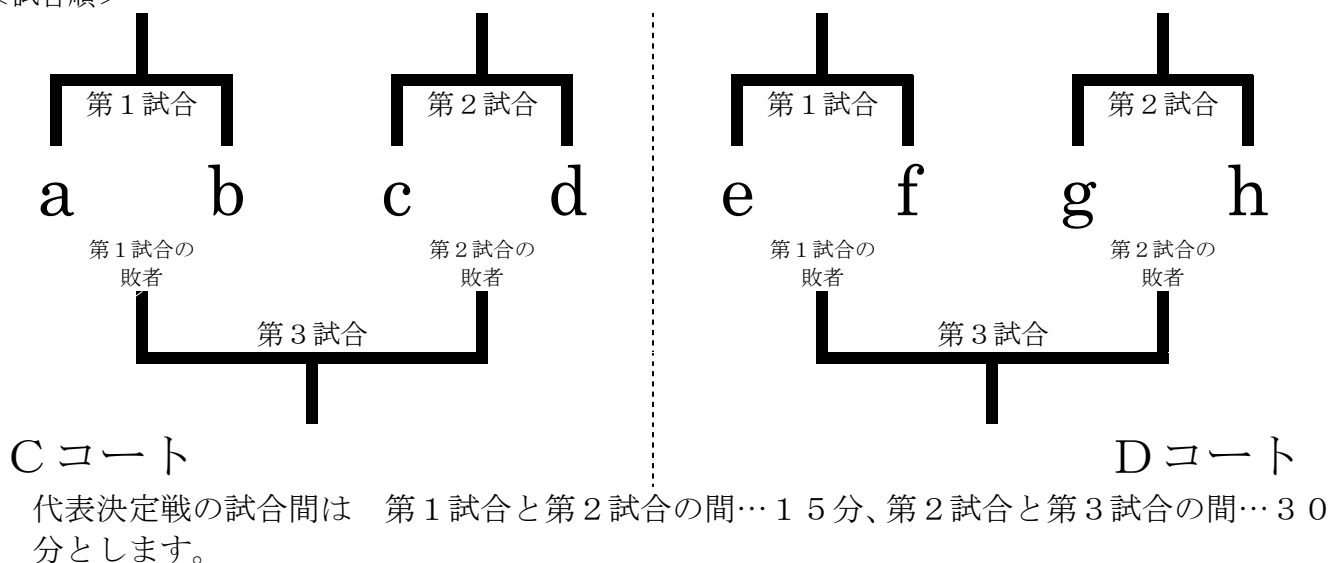
【関東大会東京都予選会】

- 1日目・・・リーグ戦+コート決勝によるグループ戦
- 2日目・・・1日目勝ち上がりの32チームと1日目を免除した8チームによるトーナメント戦
- 3日目・・・ベスト8のトーナメント戦および**ベスト16のチームによる代表決定戦**

代表決定戦の方式はダブルエリミネーション方式*とします。

※ダブルエリミネーション方式・・・4チームがそれぞれ2チームずつ対戦し、その後負けたチーム同士の対戦を行う。これらの試合で1勝したチームは決定戦の勝者となる。

<試合順>



注：この試合形式は関東大会が東京開催となる平成30年度のみ行います。
次年度以降は4チームリーグ戦×2の試合形式を予定しております。

【全国高等学校総合体育大会東京都予選会兼国体選手選考会】

- 1日目・・・リーグ戦+コート決勝によるグループ戦
- 2日目・・・1日目勝ち上がりの32チームと1日目を免除した16チームによるトーナメント戦
- 3日目・・・ベスト4のリーグ戦による代表決定戦および**ベスト8のチームによる順位決定戦**

<試合順>

代表決定戦		コート	順位決定戦	
a	b		c	d
A－B	C－D	第1試合	A－B	C－D
A－C	B－D	第2試合	A－C	B－D
A－D	B－C	第3試合	A－D	B－C

(公財)日本バレーボール協会 登録管理システム(JVA-MRS)の リニューアルにともなう新システムへの移行について

2018年度よりJVA-MRSのシステムが変更となります。変更に伴い、新システムへの移行を各校にて行う必要があります。大まかな移行方法につきましては下記をご覧ください。詳細につきましては JVA-MRS のホームページ <https://jvamrs.jp/> に資料がございますので、そちらをご覧ください。

なお、移行作業につきましては**3月19日以降**となります。忘れずに作業をしていただくようお願い致します。

<移行手順>

I. JVA-ID の取得

まず始めにチーム責任者は新システムから「JVA-ID」を取得していただきます。
JVA-ID は3月19日のシステム移行よりも前に取得可能です。

準備するもの メールアドレス…JVA-ID を取得する際に必要となります。
JVA-ID 新規登録画面へ…トップページの JVA-ID 新規登録 をクリックします
▼
メールアドレスの設定…自身のメールアドレスを登録します。
▼
登録キーの入力…メールアドレスに届いた確認メールに記載された登録キーを入力します。
▼
個人情報の入力…自身の個人情報を入力します。併せて、ログイン ID を入力します。
▼
入力内容の確認・ID 取得…登録内容を確認して、JVA-ID を取得します。

II. 新システムに「JVA-ID」でログイン

取得済みの JVA-ID でシステムにログインします。

準備するもの JVA-ID、パスワード(新)
トップページの ログイン をクリックし、次の画面で JVA-ID とパスワードを入力します。

III. チーム責任者の ID 統合

準備するもの 旧システムの責任者 ID、パスワード(旧)
ログイン後のマイページに表示されている チーム責任者紐付け をクリック
▼
次の画面で旧システムで使用していたチーム責任者 ID とパスワードを入力します。

IV. チーム情報確認/変更

準備するもの 旧システムの責任者 ID、パスワード(旧)
マイページの チーム管理 タブをクリック。
▼
表示されたチーム一覧の中から操作するチーム名をクリック。
▼
登録内容の下にある チーム情報照会 をクリック。…2017年度までの MRS 情報が表示されます。内容を確認の上、変更が必要ならば情報を書き換えて下さい。変更する必要がなければそのままマイページに戻って下さい。

V. 責任者の追加 (省略可)

準備するもの 2 人目の責任者の新システム JVA-ID… I. JVA-ID の取得 と同じ手順で2人目の責任者の JVA-ID を取得して下さい。
マイページの チーム管理 タブをクリック。
▼
表示されたチーム一覧の中から操作するチーム名をクリック。
▼
登録内容の下にある チーム情報照会 をクリック。
▼
チーム情報の下部に責任者情報が表示されます。責任者を追加する場合には 責任者を追加 をクリック。
▼
追加する責任者の JVA-ID と権限を入力し 入力内容を確認する をクリック。
▼
内容を確認したら 登録する をクリック。

VI. 継続登録申請

準備するもの (特になし)
マイページの チーム管理 タブをクリック。
▼
チーム登録管理の 継続加入申請 をクリック。
▼
2017年度の加入先団体情報が表示されますので、変更がなければ 申請する をクリック。

特に2018年度から顧問の先生が代わるケースなどの場合、確実に引き継ぎを行って下さい。システムのリニューアルに伴いご迷惑をおかけ致しますが、なにとぞよろしくお願い致します。

東京都高体連バレーボール専門部男子部